

調査結果の分析

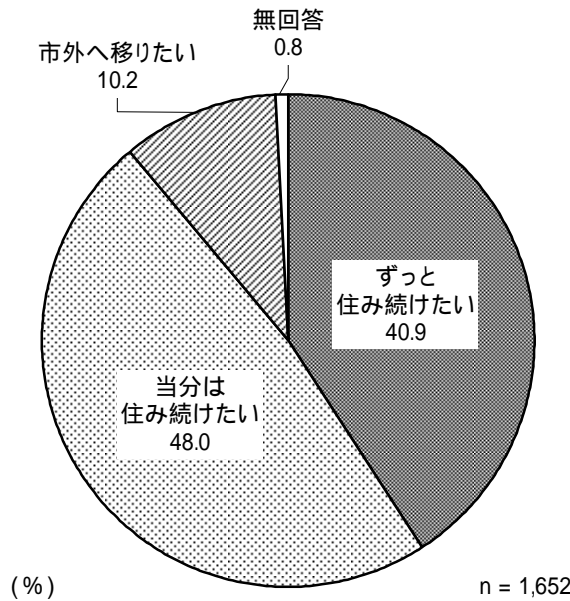
1 . 定住意向

1 - 1 定住意向

『住み続けたい』が9割弱を占め、「市外へ移りたい」がほぼ1割

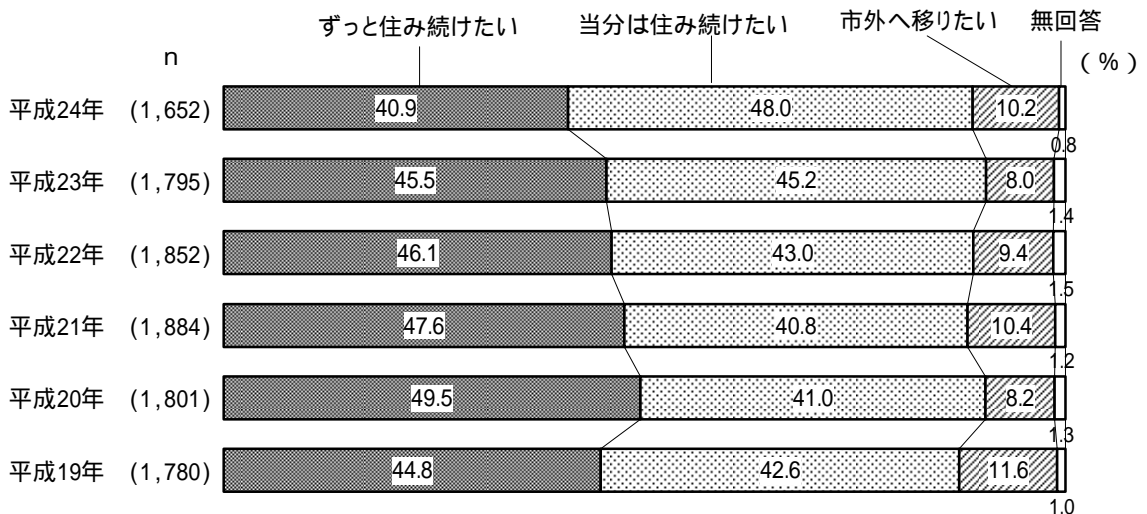
問1 あなたは、これからも八王子市に住み続けたいと思いますか。(は1つだけ)

図1 - 1 - 1



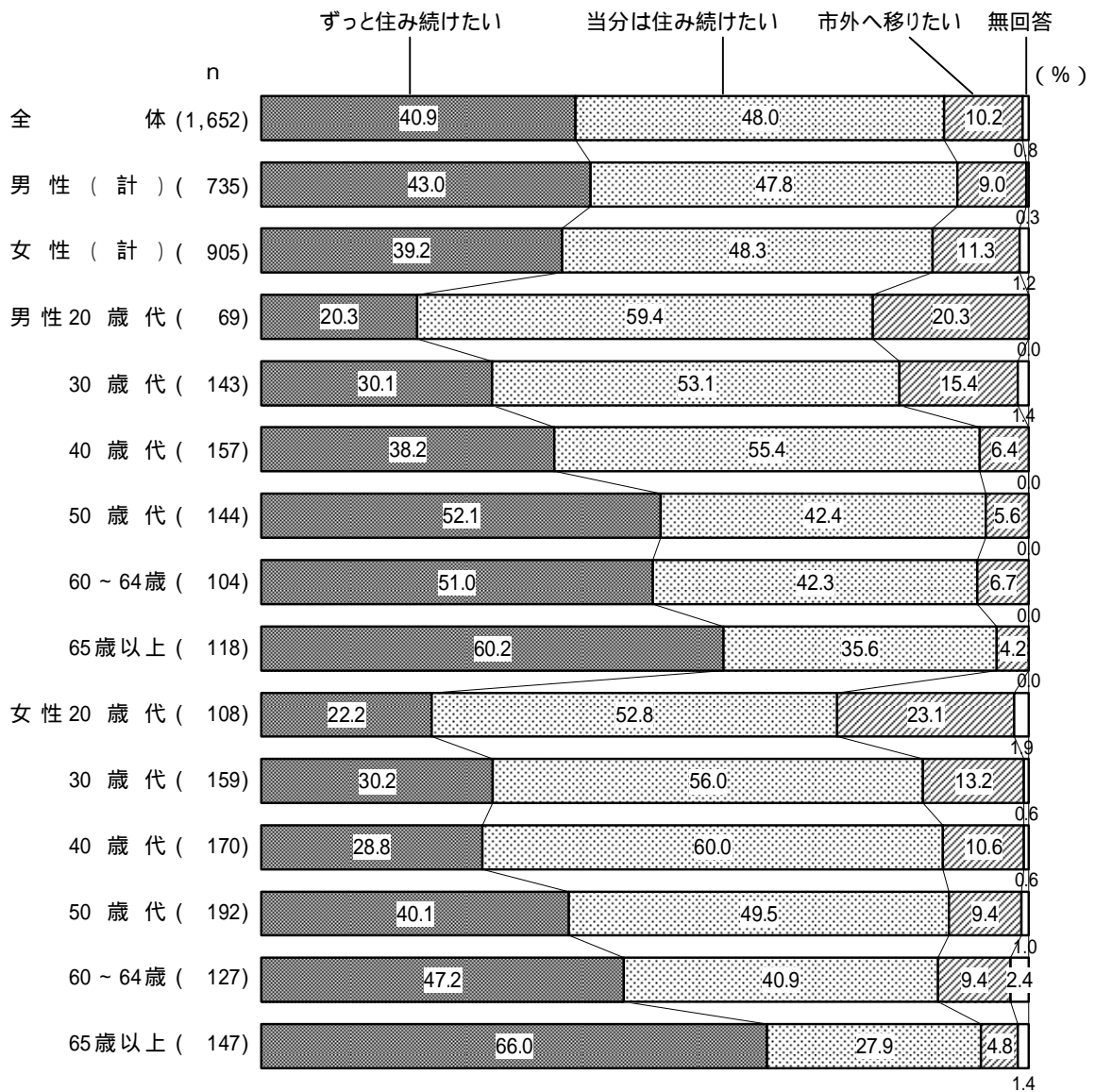
市への定住意向をみると、「当分は住み続けたい」が5割弱（48.0%）と最も高く、「ずっと住み続けたい」（40.9%）と合わせた『住み続けたい』は9割弱（88.9%）を占める。また、「市外へ移りたい」はほぼ1割（10.2%）にとどまっている。（図1 - 1 - 1）

図1 - 1 - 2 定住意向 - 経年比較



過去の調査と比較すると、「ずっと住み続けたい」は平成20年以降減少傾向にあり、昨年と比べて4.6ポイント減少しているが、「当分は住み続けたい」と合わせた『住み続けたい』は引き続き9割前後の割合を占めている。（図1 - 1 - 2）

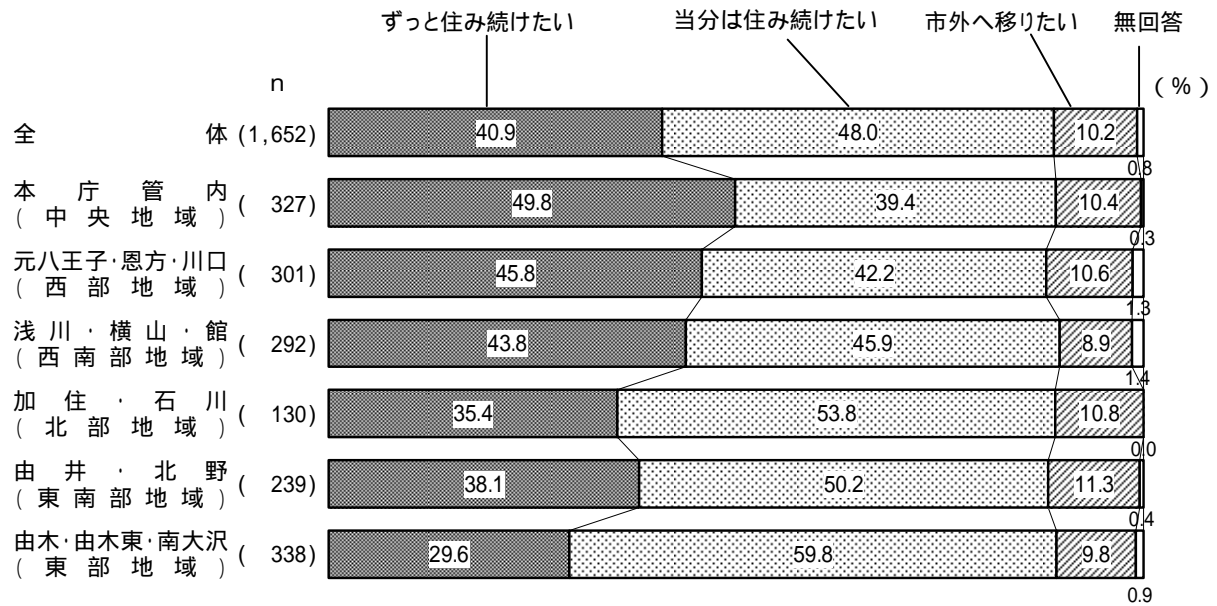
図 1 - 1 - 3 定住意向 - 性・年齢別



性別にみると、「ずっと住みたい」は男性のほうが3.8ポイント高くなっている。

性・年齢別にみると、「ずっと住みたい」は男女ともにおおむね年代が上がるにつれて割合が高く、特に女性65歳以上は7割弱(66.0%)、男性65歳以上でほぼ6割(60.2%)と高くなっている。また、「市外へ移りたい」は女性20歳代で2割強(23.1%)、男性20歳代でほぼ2割(20.3%)と他の年代に比べて高くなっている。(図1-1-3)

図 1 - 1 - 4 定住意向 - 居住地域別



居住地域別にみると、『住みたい』はすべての地域で8割以上と高くなっている。また、「ずっと住みたい」は本庁管内(中央地域)でほぼ5割(49.8%)と高くなっているが、由木・由木東・南大沢(東部地域)ではほぼ3割(29.6%)と他の地域と比べて低くなっている。

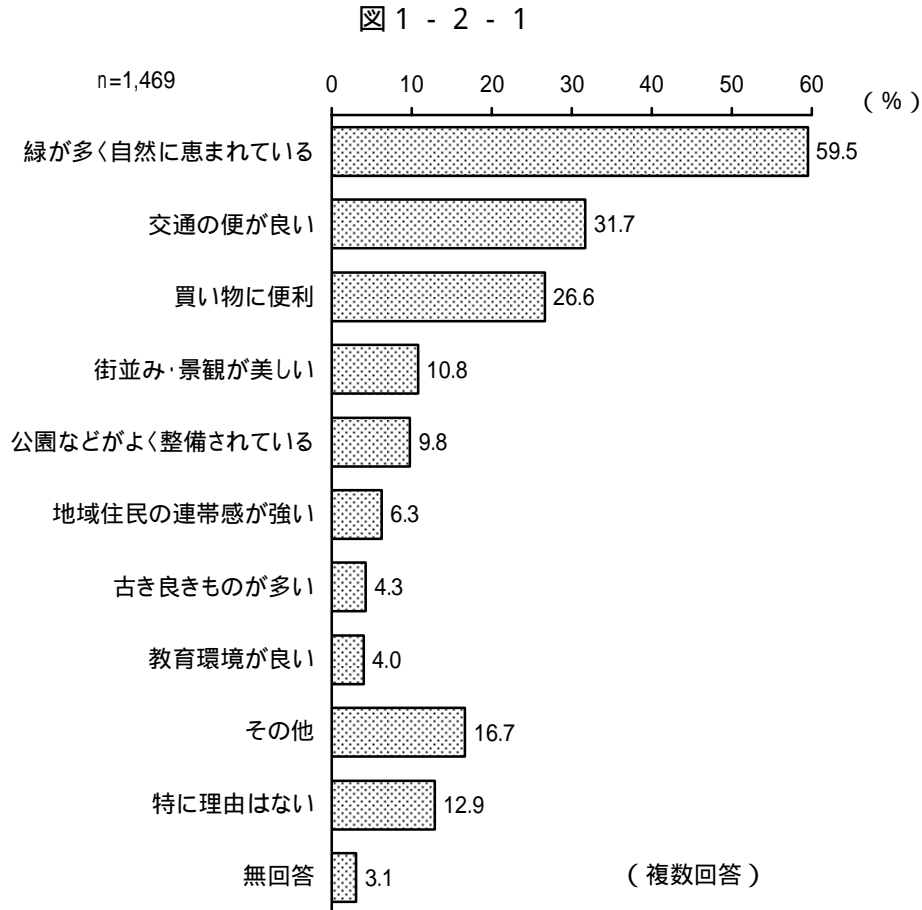
(図 1 - 1 - 4)

1 - 2 住み続けたい理由

「緑が多く自然に恵まれている」がほぼ6割

(問1で「ずっと住み続けたい」または「当分は住み続けたい」とお答えの方に)

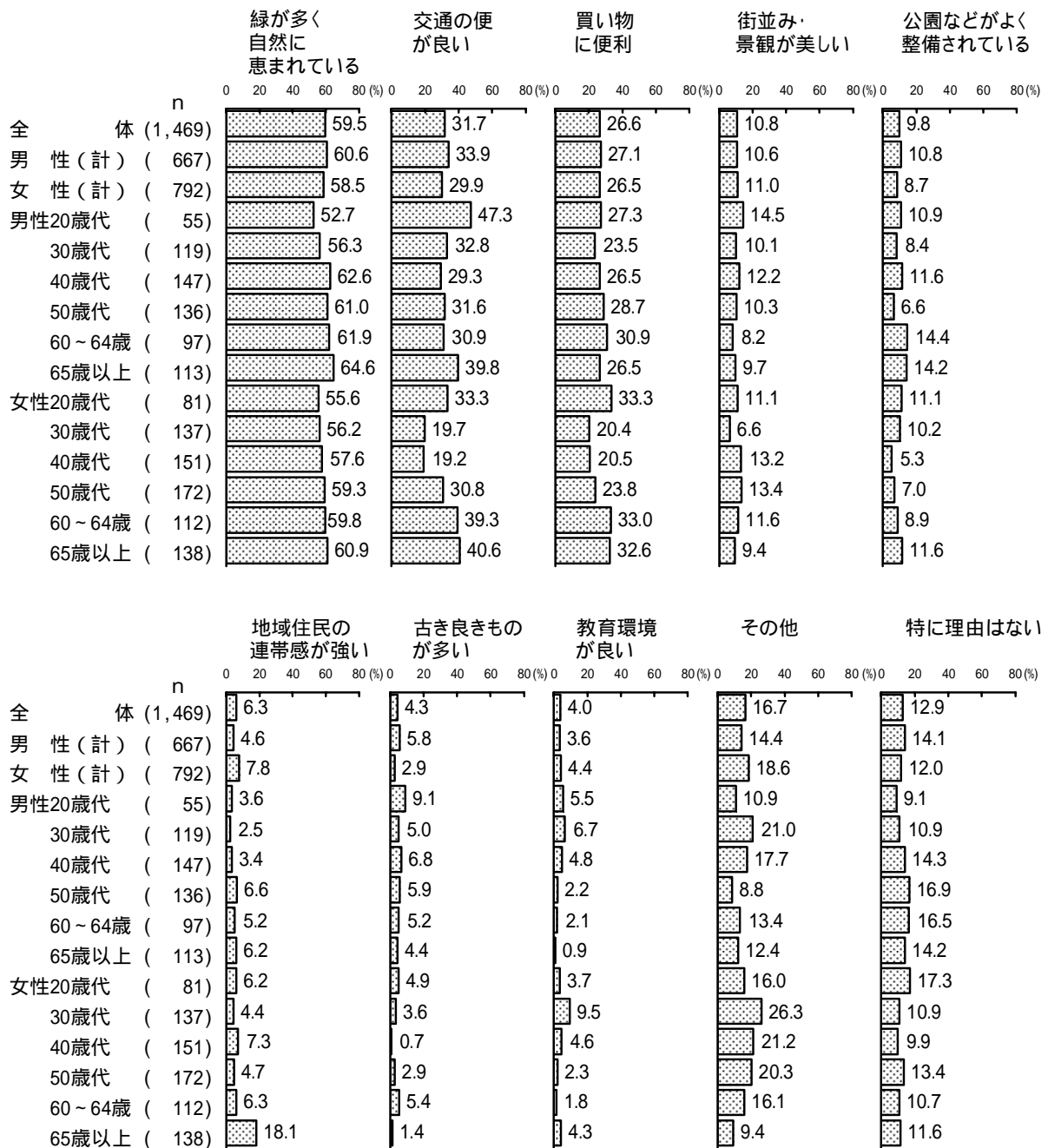
問1 - 1 住み続けたい主な理由は何ですか。(は3つまで)



八王子市への定住意向で「ずっと住み続けたい」または「当分は住み続けたい」と答えた人(1,469人)に、住み続けたい理由について聞いたところ、「緑が多く自然に恵まれている」がほぼ6割(59.5%)と最も高く、ついで「交通の便が良い」(31.7%)、「買い物に便利」(26.6%)、「街並み・景観が美しい」(10.8%)、「公園などがよく整備されている」(9.8%)と続いている。

(図1 - 2 - 1)

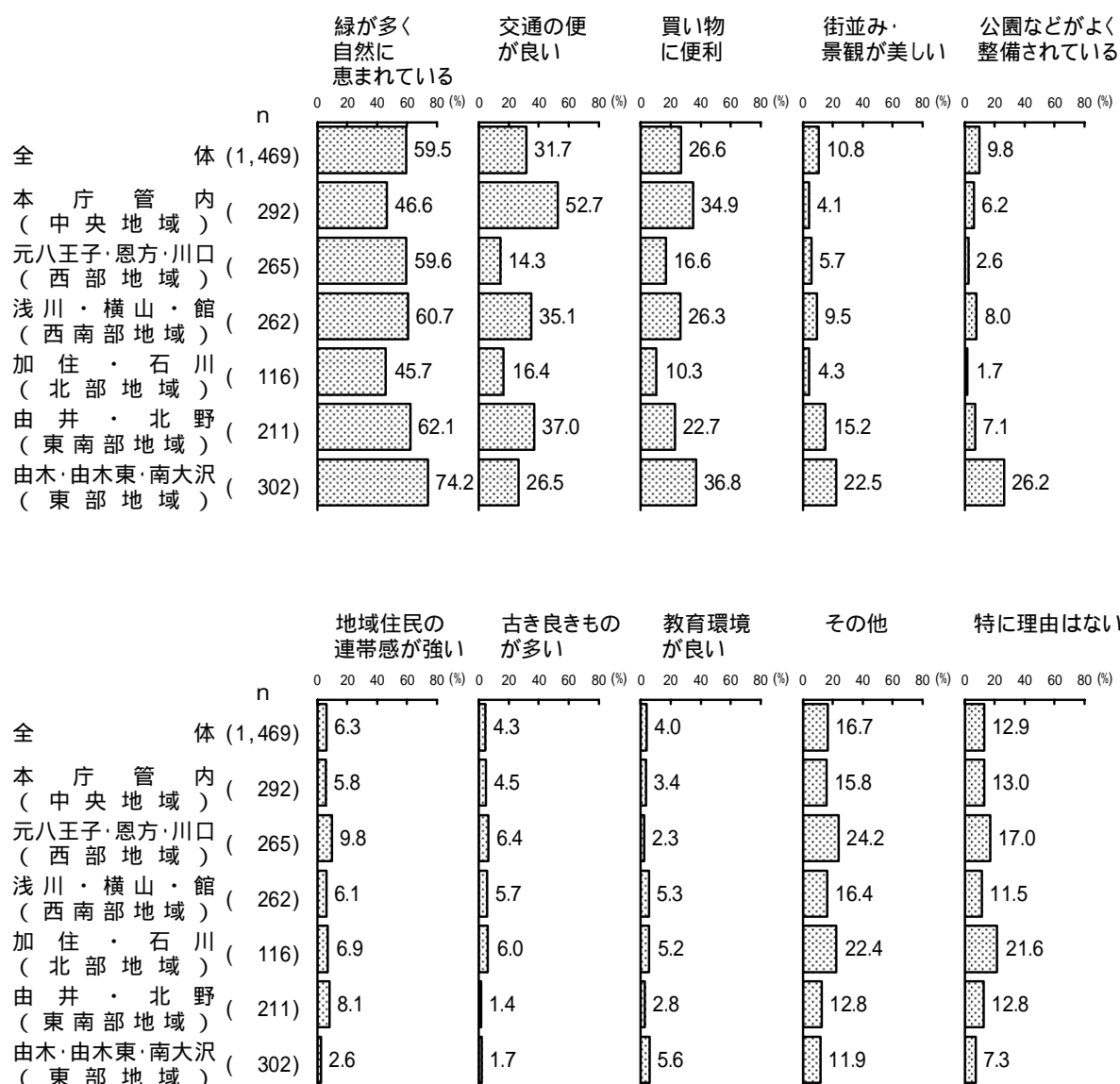
図1 - 2 - 2 住みたい理由 - 性・年齢別



性別にみると、「交通の便が良い」は男性のほうが4.0ポイント高くなっている。

性・年齢別にみると、「緑が多く自然に恵まれている」は男女ともに全ての年代で5割を超えており、特に男性65歳以上は6割台半ば(64.6%)と高くなっている。(図1 - 2 - 2)

図1 - 2 - 3 住み続けたい理由 - 居住地域別



居住地域別にみると、「緑が多く自然に恵まれている」は由木・由木東・南大沢（東部地域）で7割台半ば（74.2%）と高くなっている。「交通の便が良い」は本庁管内（中央地域）で5割強（52.7%）と高くなっている。「買い物に便利」は由木・由木東・南大沢（東部地域）で4割弱（36.8%）、本庁管内（中央地域）で3割台半ば（34.9%）と高くなっている。（図1 - 2 - 3）

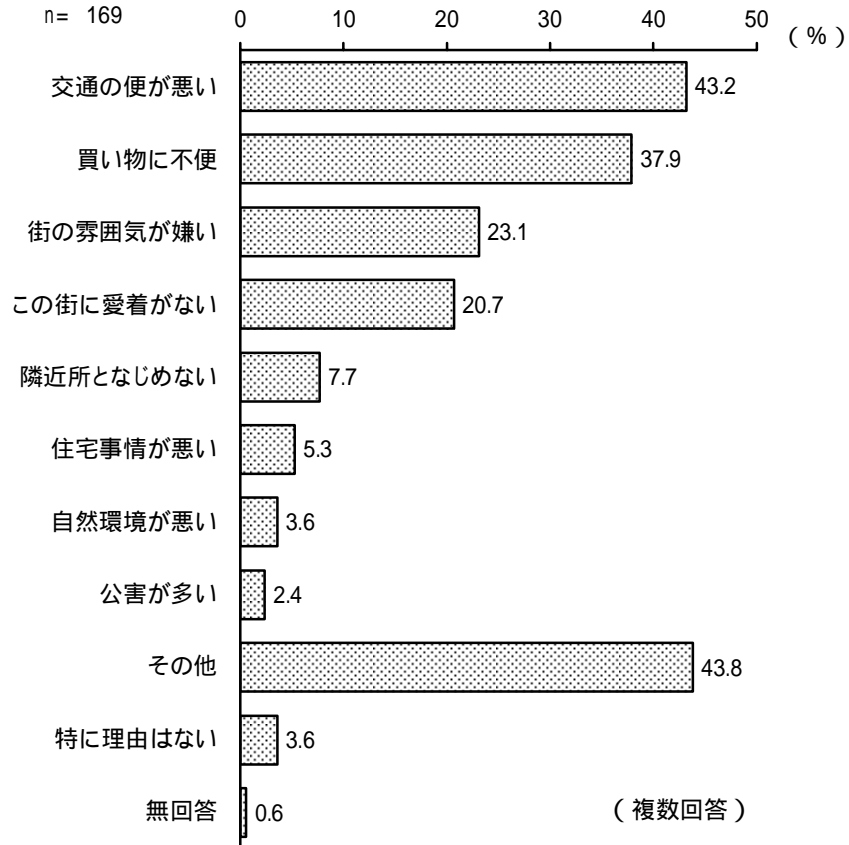
1 - 3 市外へ移りたい理由

「交通の便が悪い」が4割強、「買い物に不便」が4割弱

(問1で「市外へ移りたい」とお答えの方に)

問1 - 2 市外へ移りたい主な理由は何ですか。(は3つまで)

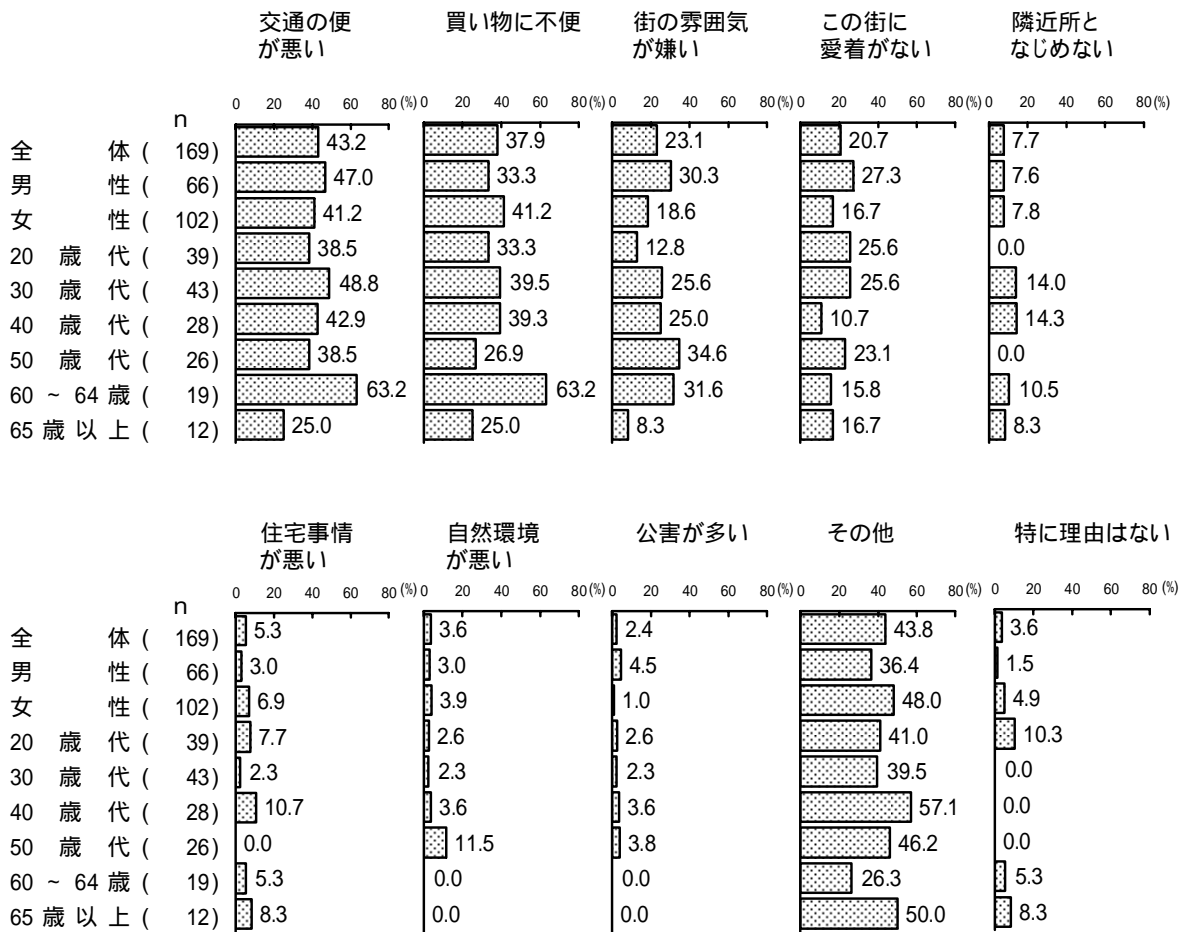
図1 - 3 - 1



八王子市への定住意向で「市外へ移りたい」と答えた人(169人)に、市外へ移りたい理由について聞いたところ、「交通の便が悪い」が4割強(43.2%)と最も高く、ついで「買い物に不便」(37.9%)、「街の雰囲気が嫌い」(23.1%)、「この街に愛着がない」(20.7%)と続いている。

(図1 - 3 - 1)

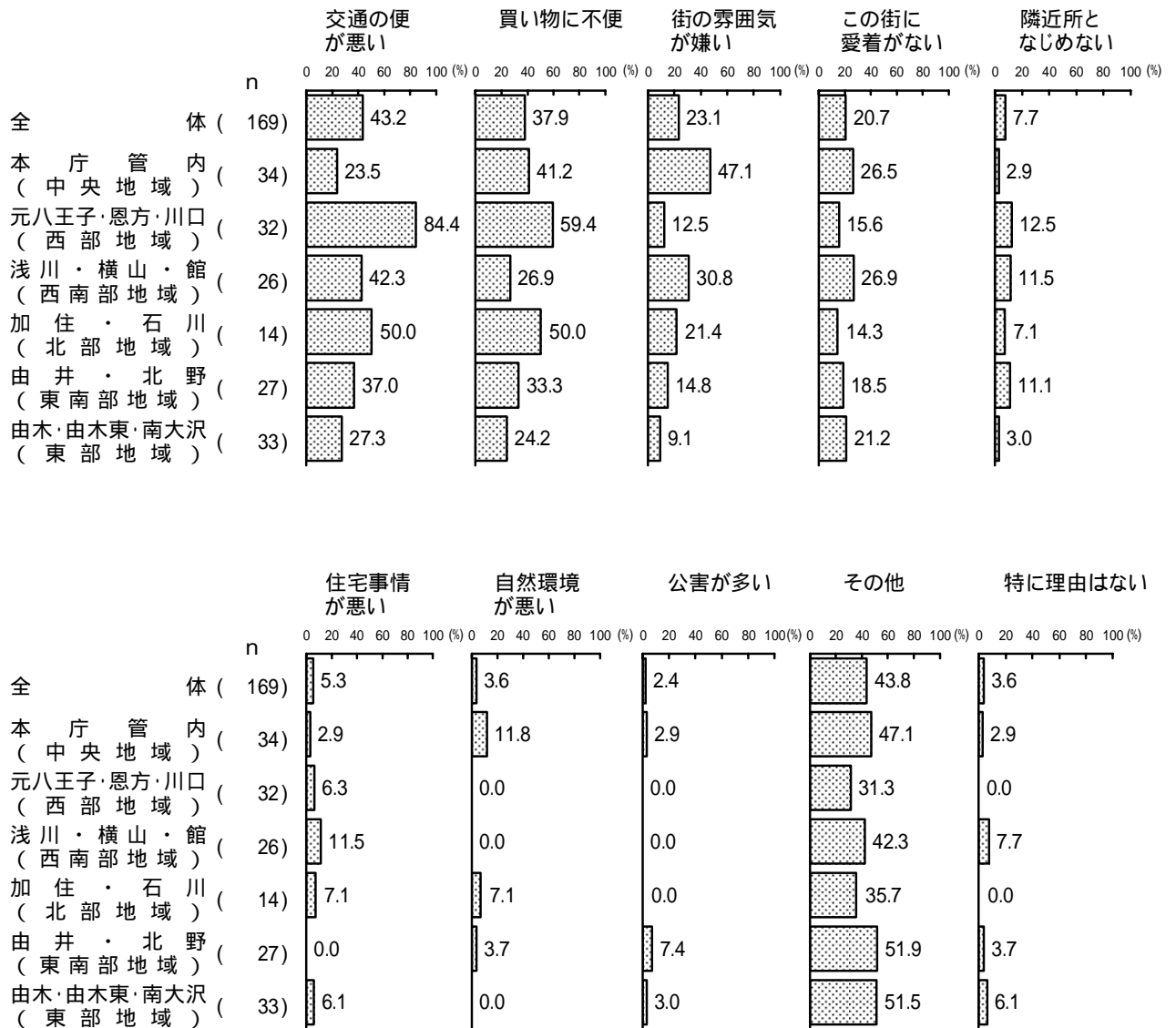
図1 - 3 - 2 市外へ移りたい理由 - 性別・年齢別



性別にみると、「街の雰囲気が嫌い」は11.7ポイント、「この街に愛着がない」は10.6ポイント、「交通の便が悪い」は5.8ポイント、それぞれ男性のほうが高くなっている。逆に「買い物に不便」は7.9ポイント、「住宅事情が悪い」は3.9ポイント、それぞれ女性のほうが高くなっている。

年齢別にみると、「交通の便が悪い」・「買物に不便」は60～64歳で6割強（いずれも同率の63.2%）と高くなっている。（図1 - 3 - 2）

図1 - 3 - 3 市外へ移りたい理由 - 居住地域別



居住地域別にみると、「交通の便が悪い」は元八王子・恩方・川口（西部地域）で8割台半ば（84.4%）と突出して高くなっている。「買い物に不便」は元八王子・恩方・川口（西部地域）でほぼ6割（59.4%）、加住・石川（北部地域）で5割（50.0%）と高くなっている。「街の雰囲気が嫌い」は本庁管内（中央地域）で5割弱（47.1%）と高くなっている。（図1 - 3 - 3）